

MIRACLE

System Savior (ミラクル・システムセイバー)

物理サーバ・仮想マシン・仮想化基盤など

どんな環境でも3ステップで丸ごとバックアップ



多様なOS、ハイパーバイザ対応
環境に影響を及ぼさない
シンプルで確実な動作
安心の7年間長期サポート
リアルエンタープライズ環境に対応

日常的な
データバックアップ

ファイルなどのユーザデータ
データベースに保存されるデータ

ユーザデータ ユーザデータ
DB データ DB データ

システム全体の
バックアップなら！

MIRACLE
System Savior

シンプルな操作で、
どんな環境も
高速で
確実にバックアップ！

アプリケーション
ミドルウェア / データベース
OS (Windows / Linux)

アプリケーション アプリケーション
仮想サーバ 仮想サーバ
仮想化基盤

使用しているHDDのブロックのみを
コピーするため、高速でバックアップ



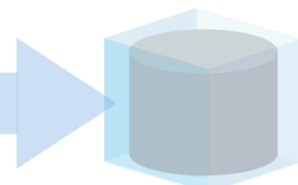
物理サーバ環境

システム運用の基幹部分をまるごとバックアップ



仮想化環境

ハイパーバイザからまるごとバックアップ



保存対象ストレージ

- ローカルディスク
- USB接続ストレージ
- Windows共有フォルダ
- NFSサーバ
- NAS

System Savior (ミラクル・システムセイバー)

簡単！確実！高速！

3ステップでまったく同じ環境にリカバリ

ユーザデータリストア

バックアップソフト設定

バックアップソフトインストール

アプリの設定

アプリのインストール

再起動

ユーザ設定、NW設定

OS再インストール

メディア準備

ハードウェアの修理

手動で復旧

さらに簡単！確実！



3ステップまで
作業を圧縮



テープ装置からユーザデータをリストア
MIRACLE System saviorでリストア
ハードウェアの修理

MIRACLE System Saviorで復旧



MIRACLE System Savior (ミラクル・システムセイバー)

MIRACLE System Saviorでのバックアップとリストアの流れ

基本設定とバックアップ先のマウント

MIRACLE System Savior

スタート画面

```
Run mode selection
MIRACLE System Savior (Default settings, UGA 888x688)
MIRACLE System Savior (Original kernel settings, UGA 888x688)
Other modes of MIRACLE System Savior
Local operating system in harddrive (if available)

Press [Tab] to edit options for each selection
Automatic boot in 17 seconds...

Run MIRACLE System Savior with default mode and enhanced kernel
MIRACLE System Savior version: 1.2.0128
Copyright (C) 2018 MIRACLE LINUX CORPORATION.

・メニューから実行モードを選択してください。
・サブメニューまたはオプション編集画面からメインメニューに戻るには、[ESC]キーを押してください。
・利用方法はMIRACLE System Saviorユーザーズガイドを参照してください。
```

マウント先の選択

MIRACLE System Savior イメージディレクトリ
ここで、MIRACLE System Savior イメージを保存する場所(バックアップ時)または読み出しする場所(リストア時)を選択してください。MIRACLE System Savior は指定された場所をマウントし利用します。モードを選択して下さい。

local_dev ローカルディスク (例: ハードディスク, USBドライブ) をマウント
samba_server Windows 共有 (Samba サーバ) をマウント
nfs_server NFS サーバをマウント

バックアップ or
リストアの選択

MIRACLE System Savior: モードを選択して下さい。
【注意】リストア時に、このソフトウェアは100上全データを上書きします。バックアップすることをおすすめいたします。
モードを選択して下さい:

saveparts ローカルパーティションをイメージに保存
restoreparts イメージをローカルパーティションにリストア
convertbootable リカバリ用のMIRACLE System Savior ディスクを作成

バックアップ実行

イメージ名の入力

MIRACLE System Savior | モード: saw
イメージの保存名を入力して下さい。
2011-08-26_LK_RHEL55-1

バックアップ
対象の選択

MIRACLE System Savior | モード: saw
コピー元のローカルディスクを選択して下さい。
スペースキーを押して選択して下さい。選択項目が選択されたら、[Enter]キーを押して下さい。

sda 21.5GB VMware_Virtual_S.No.disk_serial_no
sdb 10.7GB VMware_Virtual_S.No.disk_serial_no
sdc 244GB HDPG-SU_usb-I-0_DATA_HDPG-SU_0007066721A6

バックアップスタート

リストア実行

イメージの選択

MIRACLE System Savior | モード: restore
リストアするイメージファイルを選択して下さい。
2011-08-26_LK_RHEL55-1
2011-09-15-U3-8R2-SE_OS_only 9月_15_sda
ESX35-SC-HPBLADE-2011-09-01-img 9月_1_sdc

リストア
対象の選択

MIRACLE System Savior | モード: restoredisk
リストアするコピー先ディスクの選択
【注意】コピー先ディスク中の既存データは上書きされます。
sda 21.5GB VMware_Virtual_S.No.disk_serial_no
sdb 10.7GB VMware_Virtual_S.No.disk_serial_no
sdc 244GB HDPG-SU_usb-I-0_DATA_HDPG-SU_0007066721A6

リストアスタート

MIRACLE System Savior (ミラクル・システムセイバー)

STBの配信用サーバに採用されたバックアップ／リカバリソリューション
高いサービスレベルを求めるお客様に安心のシステムを提供

導入事例

トランザスがセットトップボックスの管理サーバに
システムバックアップ・ソフトウェア
「MIRACLE System Savior」を採用
～ お客様のサービス停止時間を最小限にとどめ、
高い信頼性とコスト削減を実現 ～



サーバの不具合に
対応する時間を削減したい！

STB と配信用 IA サーバをパッケージ化して販売するトランザスでは、配信用サーバに不具合が発生した場合、代替品を用意して製品を返送してもらい、本社で不具合を調査するという手法を取ってまいりました。

シンプルなインターフェースで
現場担当者でも復旧可能

MIRACLE System Saviorを選択したのは、価格はもちろんその使いやすさ。
システムバックアップに特化して機能を絞った同ソリューションには、シンプルで迷わないインターフェースが採用されており、またオフラインで手順もシンプルなため現場の担当者でも簡単に操作できるようになっています。

より信頼性の高いシステムを
実現すると共に、コストも削減

最終手段として現場でのリカバリが可能となったことで、信頼性はより高まりました。また、さまざまなOS に対応しているMIRACLE System Saviorでは、バックアップ先にWindowsの共有フォルダが利用できるため、外部ストレージを用意する必要がなくなりました。これにより、コスト削減も同時に実現できました。